東部地域の学校給食の運営について

これまでの取組
市ホームページ



奈良市教育委員会　保健給食課
令和８年１０月

＜目指すべき方向性＞

子どもたちを育む給食を将来にわたって、安全・安心に安定して提供する。

本日の内容

1　現在の東部地域の学校給食の状況

2　東部地域の学校給食の課題

3　これまでの説明会などの開催状況とご意見

4　検討した結果　今後の方針

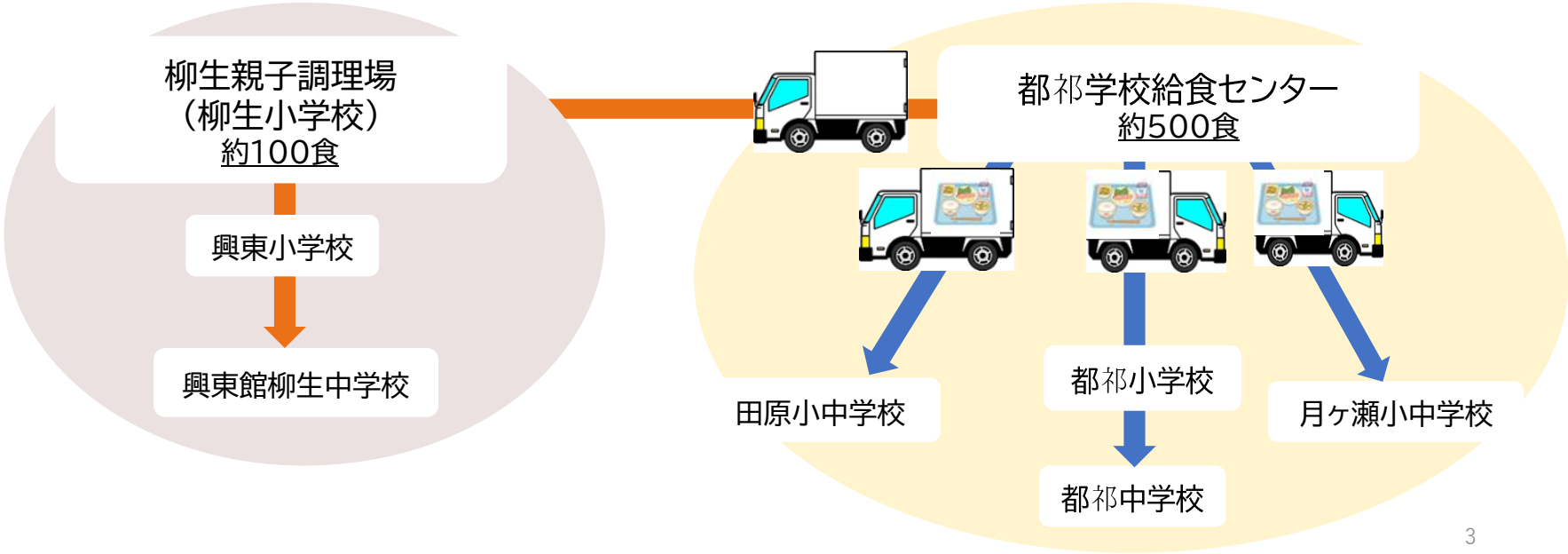
5　問い合わせ窓口

1　現在の東部地域の学校給食の調理及び配送の状況

・給食調理は都祁学校給食センター及び柳生小学校で行っています。
・車両の管理及び保管は都祁学校給食センターです。

【都祁学校給食センターで調理した給食の配送】
①　田原小中学校、都祁小学校及び都祁中学校、月ヶ瀬小中学校にそれぞれ計3台のトラックで給食と食器類を配送します。
②　使用した食器類や食缶を各学校から回収し、都祁学校給食センターへ返却します。

【柳生小学校で調理した給食の配送】
❶ 都祁学校給食センターで管理しているトラックが柳生小学校に向かいます。
❷ 柳生小学校で調理された給食や食器類を興東館柳生中学校と興東小学校へ配送します。
❸ 使用した食器類や食缶を興東館柳生中学校と興東小学校から回収し、柳生小学校へ返却します。
❹ 都祁学校給食センターで管理しているトラックであるため、柳生小学校から都祁学校給センターへ向かいます。



2　東部地域の学校給食に関する課題

施設面

都祁学校給食センターは耐震が万全でなく、現状の施設での調理を継続することができない。

調理員不足

- 給食調理という定型業務に特化した職員の採用は、業務効率化やコスト削減の観点から、現在49校が民間委託を行っている。
- 調理員の新規採用（正規職員）は抑制しており、職員数は減少している。
- 都祁学校給食センター・柳生小学校いずれにおいても、限られた調理員で調理を行っている。（会計年度任用職員の募集をしても希望者がない状況にある。）

3　これまでの説明会などの開催状況とご意見

　奈良市では、今後の学校給食の目指すべき方向性を踏まえ、将来にわたって安定的に給食を提供できる体制について検討を進めてきました。その一環として、令和7年10月に「奈良市小中学校給食運営検討会」を開催しました。その後、学校長及びPTA会長への説明を経て、令和8年2月には保護者説明会を開催し、検討内容についてご説明するとともに、いただいたご意見を踏まえて、市議会に関連予算を提案しました。しかしながら、予算案は市議会において否決となりました。

事業	日程	参観者または内容	詳細
令和７年度　奈良市小中学校給食運営検討会	令和7年10月7日（火）	大学教授・小学校長代表・中学校長代表・学校栄養士代表・PTA小学校代表・PTA中学校代表・保健給食課職員　計12名	今後の東部地域の学校給食の運営体制について検討
学校及びPTA会長へ説明	令和7年10月～11月	学校長及びPTA会長	保護者説明会に向けての事前説明
令和８年２月 保護者説明会	令和8年2月6日（金）	田原小中学校保護者（計16名参加）	令和9年4月から、東部地域に調理場を有し、食品加工を行っている社会福祉法人に給食調理業務及び配送を委託する方向で検討していることについて、保健給食課から対象となる学校ごとに保護者の皆様に説明会を実施しました。
	令和8年2月10日（火）	興東館柳生中学校保護者（計14名参加）	
	令和8年2月13日（金）	興東小学校保護者（計21名参加）	
	令和8年2月13日（金）	柳生小学校保護者（計17名参加）	
	令和8年2月17 日（火）	都祁小学校・都祁中学校保護者・地域にお住まいの方 （計33 名参加：内保護者 28 名、地域住民5名）	
	令和8年2月20日（金）	月ヶ瀬小中学校保護者（計26名参加）	
令和８年３月 市議会定例会	令和8年2月27日(金)	市が議会に予算案を提出。	令和９年４月から東部地域の給食運営に係る予算
	令和８年３月26日（木）	市が提出した予算案が否決となる。	保護者と合意形成が不十分であり、保護者説明を十分に行うこととの意見がありました。

３　これまでの説明会などの開催状況とご意見

この結果を受け、改めて保護者の皆さまから幅広くご意見を伺うため、令和8年4月及び5月に保護者説明会を開催しました。そこで、「市が直接雇用する調理員でなければ不安がある」や「配送中に給食が冷めてしまうのではないか」といった懸念のお声をいただきました。こうしたご意見を踏まえ、給食の調理や配送の実態を実際にご確認いただき、安心していただけるよう、「RIKUGOの森」の見学会及び試食会を開催しました。

事業	日程	参加者または内容	詳細
東部地域各連合会長と情報共有	令和８年４月１５日（水）	東部地域自治連合会長・東部出張所職員・月ヶ瀬行政センター職員・都祁行政センター職員・教育部職員・保健給食課職員　計１６名	東部地域の学校給食に関し、令和8年3月の市議会の報告、保護者からこれまで頂いている質問などを配布資料に沿ってご説明させていただき、また、そのうえで、再度、保護者のご意見やお考えをお伺いすべく説明会を実施しました。
令和８年 ４月・５月 保護者説明会	令和8年４月１７日（金）	柳生小学校保護者（計6名参加）	
	令和8年４月２１日（火）	興東小学校保護者（計１８名参加）	
	令和8年４月２１日（火）	都祁中学校保護者（計３０名参加）	
	令和8年４月２４日（金）	月ヶ瀬小中学校新・旧保護者会会長	
	令和8年５月１ 日（金）	田原小・中学校保護者（計１３名参加）	
	令和8年５月８日（金）	興東館柳生中学校保護者（計２４名参加）	
	令和8年５月１５日（金）	都祁小学校保護者（約１３５名参加）	
RIKUGOの森 見学会	令和８年５月９日（土）	保護者・地域の方・保健給食課職員　計７名	・社会福祉法人からの紹介・説明（法人の取り組み、法人の調理施設運営等について） ・施設見学（作業見学は29日のみ） ・質疑応答
	令和８年５月２９日（金）午前	保護者・地域の方（計１１名参加）	
	令和８年５月２９日（金）午後	保護者・地域の方・行政センター職員等　計１６名	
試食会	令和８年９月２４日（木）	地域の方・市議会議員・職員（計１８名参加）	都祁学校給食センターから配送した給食を興東館柳生中学校区にある須川町公民館で試食しました。

３　これまでの説明会などの開催状況とご意見

Q1　調理場が移行した場合、給食の温度が保たれますか。配送中に給食が冷めるのでは。

令和８年９月２４日に、須川町公民館で都祁学校給食センターで調理された給食を配送し、試食会を開催しました。懸念していた「給食が冷める」ということは全くなかったとのお声をいただきました。

Q2　直営の調理員でない方が調理することに不安があります。

令和８年５月９日・２９日に委託候補である事業者の施設見学会を開催いたしました。
「実際に調理作業が見れて安心した」とのお声をいただきました。

Q3　現在の委託候補事業者以外に候補があるのでは。

これまで、市立の他の学校と同様の学校給食事業者への委託による運営を検討してきました。その際に学校給食事業者に東部地域の学校給食の委託について意向調査を行いましたが、積極的な回答はありませんでした。

Q4　説明内容に賛成しています。将来にわたり安定して給食が提供できるなら、その方向で速やかに進めてほしいです。

当初の令和９年４月から法人に委託する計画からは遅れますが、今後も引き続き、各学校の保護者にご理解をいただきながら検討していきます。

3　これまでの説明会などの開催状況とご意見

Q5　委託候補の事業者を公募しないのでしょうか。

随意契約ではなく、公募をすることを検討しています。

Q6　冬季の配送が確実にされるのかが不安です。

可能な限り配送できるよう複数のルートを検証しているほか、悪天候などの万が一の場合に備え、非常食として救給カレーやアルファ化米、棒ソーセージを常備するなど、バックアップ体制を整えています。

Q7　委託事業者が撤退した場合、給食が止まってしまわないか心配です。

事業者には、撤退の際は早期に申し入れることを条件とし、準備期間を確保します。その期間に、近隣市町村に協力も求めながら、次の事業者の選定に向けて検討します。

３　これまでの説明会などの開催状況とご意見

Q８　柳生小学校給食室を残して欲しいです。

現在、学校の給食調理員が減少していくなかで、想定外の退職や病気休暇も発生しています。
給食提供が中止となってしまうリスクがあるため、準備期間も含めて今から新たな手法を対応する必要があります。

Q９　柳生小学校調理室が存続できないのであれば、他校から給食を配送できませんか。

学校給食衛生管理基準が定める喫食まで２時間という条件を満たしたうえで、興東館柳生中学校区への配送が可能な小中学校は、親子給食開始にあたり建物の用途変更の際、建築基準法や都市計画法の制限を受けるため、特例許可を得る必要があります。

「現在の2調理場を一斉に運営移行した場合」と「柳生小学校給食室を併存した場合」の比較

		案１		案２
		事業者調理場 調理・運搬		事業者調理場と 柳生小給食室の併存
継続性	◎	● 調理場を備えていることを公募要件とするため短時間で準備ができ、継続可能	×	● 調理員の定年退職などに伴い、数年後、運営を継続できなくなる可能性がある。 ● 限られた職員数での調理作業のため、急遽、病気等により欠員が生じた場合には、学校給食の提供に支障を及ぼす。
費用	◎	● 調理・配送委託料 ● 各校配膳員の経費 ● 管理栄養士の配置経費	○	● 案１との比較で減額となる経費 ・柳生小分の調理・配送委託料、配膳経費 ● 案１との比較で増額となる経費 ・柳生小給食室経費 ・配送拠点移行費用
人員確保	◎	● 受託事業者が人員確保を行う。	△	● 直営での調理員・配送員の確保が困難
維持管理費	◎	● 受託事業者が学校給食以外にも施設を活用できることから、基本的に業者負担となる。	△	● 柳生小給食室の維持管理費 ● 柳生小給食室の修繕費
その他		● 契約更新しない場合や、中途で契約解除となった場合、代替えの運営方法の確保が必要となる。		● 老朽化した給食室で調理業務を行うことへの懸念

4　検討した結果　今後の方針

民間事業者の調理場を活用した一括運営への移行

現状・課題

・平成19年度から、給食調理業務の民間委託を段階的に実施

・都祁学校給食センターは、耐震上の課題から早急な移転が必要

・柳生小給食室は、調理・配送人員の確保が困難

・施設の老朽化の問題

今後の方針

東部地域7校に給食を調理・配送できる事業者を公募

・事業者の調理場を活用
・現在の2調理場を一斉に運営移行
・安定的な運営のため、10年間の契約を想定
・安全・安心な給食を安定的に提供

事業スケジュール

令和8年12月
関連予算を提案

令和8年度内
入札・事業者と契約締結

令和9年度3学期
配送ルートの試走
試し炊き

令和10年4月
給食の配送
提供開始

既存の民間調理場を活用し、東部地域7校の給食運営を一括移行することで、安定的な給食提供を実現する。

5　問い合わせの窓口

説明会にご参加いただきありがとうございました。

ご不明な点やご意見等ありましたら、下記のQRコードよりお寄せください。

奈良市教育委員会　保健給食課

問合せフォーム